創造・参加・実践
No.711

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP（http://www.jrw-union.gr.jp）
JR西労組 LINE@ 新規登録受付中
「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!　@dzc0159s

JR西労組 WEST UNION

西日本旅客鉄道労働組合
〒530-0012　大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL06-6375-9869㈹　JR071-7155㈹
(FAX)06-6373-4133　JR071-7151

発行責任者　上村 良成
編集責任者　田中 佑佳

安全・安定輸送に日夜奮闘している組合員と家族のためにも、みんなで力を合わせて難局を乗り越えよう!!

国会議員・地方議員と連携し課題解決に向け取り組む

21世紀の鉄道を考える議員フォーラム第18回総会
JR連合第28回地方議員団連絡会総会

ＪＲ連合は11月16日(水)、衆議院議員会館において「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム第18回総会」ならびに「ＪＲ連合第28回地方議員団連絡会総会」を開催した。ＪＲ西労組からは、本部役員ならびに各地本の代表者合わせて15名が出席した。

「21世紀の鉄道を考える議員フォーラム」は、ＪＲ連合の抱える政策・組織課題の解決を目的とし、各単組から推薦された国会議員で結成されている。

ＪＲ西労組推薦議員は、今回の総会で、第26回参議院議員選挙において広島選挙区で当選された三上えり議員がフォーラム議員への新規加入を承認され15名となった。

また、「ＪＲ連合地方議員団連絡会」は、各単組推薦の地方議員らで構成し、各地において地域活性化をはじめとする政策実現に向けて取り組んでいる。今総会では、ＪＲ連合地方議員団会議の代表幹事として、中田利幸米子市議会議員が再選された。

ＪＲ西労組は、これからもＪＲ連合の活動に賛同し、信頼できる議員と連携し課題解決に向け取り組んでいくこととする。

21世紀の鉄道を考える議員フォーラム総会

JR連合地方議員団連絡会で挨拶を行う中田代表幹事

第1回交通政策（政策・調査）委員会の開催
地方議員団と連携を確認

中央本部は11月17日(木)、西阪急ビル地下会議室において、第1回交通政策（政策・調査）委員会を開催し、各地方本部、総支部の担当役員35名が出席した。

冒頭、上村委員長は冬季賞与と23春闘について、中央本部は11月17日(木)、西阪急ビル地下会議室において、第1回交通政策（政策・調査）委員会を開催し、各地方本部、総支部の担当役員35名が出席した。

冒頭、上村委員長は冬季賞与と23春闘について、また、地方ローカル線の課題について挨拶を行った。

議事では、川端総務・財政・政策部長より、交通政策に関する各省庁の取り組みやＪＲ連合、ＪＲ西労組の取り組みが報告され、米子地本が11月に行った公共交通利用促進キャンペーンが各種メディアに取り上げられたことも紹介された。

交通政策委員会での特別講義

議題では、地方議員団と連携を図り、自治体訪問をはじめとする地域との対話を行い、各地域・エリアでの連携を深めることを確認した。

また、ＪＲ連合の宮野企画局長を来賓として招き、ＪＲ連合が策定した「交通重点施策2022」についての特別講義を受けた。

講義では、コロナ禍において甚大な影響を受けたＪＲ産業に対して、税制優遇や安心利用の取り組み、全国旅行支援などをはじめとする需要喚起策の実施を国に働きかけたことや、交通政策の推進のため、ＪＲ各社が負担をしてきた通学定期、障がい者割引、防災対策のための各種点検費用や工事費、車内防犯設備などに対する公的財政支援について、また、持続可能な公共交通を作るためにＪＲ連合が策定した政策提言について説明を受けた。

ＪＲ西労組は、さまざまな交通政策課題に対し、ＪＲ連合や我々の声を代弁する議員と連携し、解決に向けて取り組むこととする。

第1回賃金対策委員会
23春闘に向け進め方を確認

中央本部は11月8日(火)、西阪急ビル地下会議室において、第1回賃金対策委員会を開催し、各地本・総支部・部会から賃金担当者など33名が出席した。

冒頭、上村委員長は、会社の情勢と2022年度冬季賞与について、また、2023春闘に向けた考えなどを挨拶で述べた。その後、池上賃金対策部長から2022春季生活闘争の振り返りや第27回賃金実態調査についての経過報告、2023春季生活闘争に向けて連合やＪＲ連合での議論内容、今後の進め方などを報告した。

2023春闘に向け、出席者からは、「物価高に対してベアを求めるべきである」、「これまで年間臨給にこだわってきたことを踏まえ、年間で要求すべき」、「コロナ禍が収束するまでは半期ごとで要求するべき」、「地上職に光が当たるように、系統間の格差是正を求める」等の意見が挙がった。

ＪＲ西労組の2023春闘方針については、今後の中央執行委員会や賃金対策委員会で議論を重ね、2023年2月に開催されるＪＲ連合中央委員会で提起されるＪＲ連合の2023春闘方針に則って2023年2月3日開催のＪＲ西労組「第41回中央委員会」で決定することとなる。

ＪＲ西労組議員団会議 政策勉強会を滋賀県で開催

中央本部は、11月18日(金)に滋賀県にてＪＲ西労組議員団会議政策勉強会を開催した。初めに、滋賀県庁の視察を行い、災害時の危機管理の拠点として設置されている「滋賀県危機管理センター」や、滋賀県の交通の歴史が展示されている滋賀県立公文書館、また、三日月知事が執務を行う知事室などを見学した。

滋賀県庁にて 滋賀県の歴史について説明を受ける

政策勉強会 参加者でガッツポーズ

その後の政策勉強会では、ＪＲ連合の森安産業政策局長を招き、ＪＲ連合の交通重点施策について説明を受けた。また、三日月滋賀県知事から、「滋賀県における交通政策」について特別講演を受けた。

勉強会に参加した議員からは、琵琶湖で行っている学習船「うみのこ」での宿泊教育を県外の小学生にも受講させたいとの声や、交通政策課の体制強化についてや、交通学習の取り組みなどは、自分たちの自治体でも同様の取り組みを行っていきたいとの声が出された。

ＪＲ西労組は、政策勉強会などを通じ、ＪＲ産業の政策課題について議員団と共有し、課題の解決に向けて取り組んでいく。

川柳　第23回文化・文芸作品コンクール／川柳・標語部門 ［ コロナさん　あなたの自粛は　まだですか ］ 藤井　幹さん（福知山地本・福知山電車区分会）